

令和8年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	課題研究(土木・緑化)	単位数	2	履修学年・クラス	2B
担当者		使用教材					
学習目標	○環境科学科の専門(土木分野、造園分野)を生かした実験実習を通して、産業社会で生かせる職業人として必要な資質・能力を身に付ける。 ○授業の取組みの成果を作品制作等で表現し、校外や花農祭等で発表することで生徒自身の学習を深める。						
学習方法	○土木、緑化系列における基礎的な実験実習を行う。 ○産業現場等における実習や職業資格の取得に取り組む。 ○適宜、ICT機器を有効活用し学習効果を高める。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技術	【土木系列】土木基礎実験に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、土木の役割を理解している。 【緑化系列】土木基礎実験に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、造園施工との結びつきを理解できる。 土木基礎実験や造園施工技術に関する基礎的な技術を身につける。				
		思考・判断・表現	土木基礎実験や造園施工技術に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、判断する力を身につける。				
	態	主体的に取り組む態度	土木基礎実験や造園施工に関する諸課題について興味・関心をもち、主体的に取り組もうとする実践的な態度を身につける。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期中間	※測量士補対策	公共測量	○	○	○	【土木系列】 [知]セメント・土質実験の基礎基本を習得し、正しいデータを取得整理できる。 [思]セメント・土に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、利用する力を身につける。 [関]土木材料実験に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。	・実習態度 ・レポート
	土木系列 緑化系列	セメントの比重、土の含水比 竹垣の製作	○	○	○	【緑化系列】 [知]竹垣作成の基礎基本を習得し、造園施工への理解を深めることができる。 [思]竹垣及び造園技術の基本的な知識と技術をもとに自分で考え、利用する力を身につける。 [態]竹垣の作成に関心を持ち、造園技術の基礎を積極的に態度で取り組もうとしている。	
前期末	土木系列 緑化系列 共通	強さ試験、土の液性・塑性 樹木の管理(剪定) 小型車両系建設機械特別教育	○	○	○	【土木系列】 [知]セメント・土質実験の基礎基本を習得し、正しいデータを取得整理できる。 [思]セメント・土に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、利用する力を身につける。 [態]土木材料実験に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 【共通】 [知]小型車両系建設機械における操作と危険性を身につける。 [思]小型車両系建設機械の座学における知識を活かし、安全な操作ができる。 [主]職業現場で取り扱われる機械器具に興味・関心を持ち、積極的な態度で資格取得に取り組もうとする。 【緑化系列】 [知]樹種に応じた剪定方法の選択ができ、剪定の基礎基本を理解している。樹木の特性や成長段階に応じた剪定ができる。 [思]剪定に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、効率良く作業を進められる態度を身につける。 [態]樹木の管理に興味・関心を持ち、主体的に取り組もうとする実践的な態度が身に付いている。	・実習態度 ・レポート
	土木系列 緑化系列	骨材の比重、土の一軸圧縮試験 花農祭に向けた作品制作(コケ玉、庭園製図)	○	○	○	【土木系列】 [知]骨材・土質実験の基礎基本を習得し、正しいデータを取得整理できる。 [思]骨材・土に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、利用する力を身につける。 [態]土木材料実験に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 【緑化系列】 [知]コケ玉や造園製図等、作品作りに必要な知識・技術を習得し、表現できる。 [思]作品制作を通じて、造園業で生かせる表現力を身につける。 [態]造園資材や造園製図に興味・関心を持ち、主体的に取り組もうとする実践的な態度が身に付いている。	
後期末	土木系列 緑化系列 共通	スランプ試験、土の一面せん断試験 アーク溶接、伐木等特別教育 刈払い取扱い特別教育	○	○	○	【土木系列】 [知]フレッシュコンクリート・土質実験の基礎基本を習得し、正しいデータを取得整理できる。 [思]フレッシュコンクリート・土に関する基本的な知識と技術をもとに自分で考え、利用する力を身につける。 [態]土木材料実験に関心を持ち、その基礎を積極的に理解しようとする。 【共通】 [知]刈払い機における操作と危険性を身につける。 [思]刈払いの座学における知識を活かし、安全な操作ができる。 [主]職業現場で取り扱われる機械器具に興味・関心を持ち、積極的な態度で資格取得に取り組もうとする。 【緑化系列】 [知]庭園業等、職業現場で生かせる資格取得の学習を通して安全な作業の取り組みや取扱いについて理解する。 [思]機械器具類の取り扱いに関する基本的な知識と技術を活かし、安全かつ正しい操作方法を身につける。 [態]職業現場で取り扱われる機械器具に興味・関心を持ち、積極的な態度で資格取得に取り組もうとする。	・実習態度 ・レポート
	土木系列 緑化系列 共通		○	○	○		